

○会長挨拶

緊急事態宣言が延長された。変異ウイルスは子供たちにも感染しやすいようである。学校も子供の健康状態へのケアが必要。今年いっぱい収まればよいと思っている。今後も続きそうであるが、楽しい学校生活を送れることを願っている。

○校長挨拶・学校の現状報告

2学期が8月下旬から始まっている。杉並区全体で、分散・時差登校もなし。夏休み後半から2学期初めまでは影響があった。ワクチン接種について子供はできないので、学校として注意している。土曜日の道徳地区公開講座は実施予定。音楽会は延期で考えている。遠足は、公共の交通機関は使用しない・徒歩や貸し切りバスでの実施を予定している。受け入れ先の状況によっても予定は変更する可能性がある。子供たちの健康を第一に、学習等を進めていく。

○3年の学習状況等について

担任の紹介、学習内容・活動（社会科見学・区内巡り・自転車安全教室・授業や休み時間の様子）の紹介

会長：3年で初めて毛筆になる？はじめての経験は大切だと思う。

→墨をする作業も行った。一、日などを書いている。子供たちは楽しみながら行っている。

青木：動機付けはどのように工夫しているのか。男女差もあるのでは？

→理科は、実物を見せたり、確認したりする形で示している。図鑑やタブレットを活用して調べさせたりしている。

○4年の学習状況等について

担任紹介、人数が多い学年、学習について（考えの伝え合いをするための工夫、タブレットの利用、ロイロノートの活用）、外部講師の活用（水道キャラバン、清掃工場についての話、プラネタリウム）、スポーツフェスティバルについて、生活について（係活動の工夫）、総合的な学習の時間（福祉）について、行事の予定について

青木：4年生は10歳となると1/2成人式を実施するのか？→実施については今後検討する。

工夫していることは？→丁寧に活動等について子供たちに説明し、子供たちが根拠をもって取り組む、思いを実現できるように指導している。

会長：4年生は、精神的にも肉体的にも変化する学年だと感じている。→実際にやってみると予想よりできていることもある。成長を伸ばすようにしていきたい。先生に興味をもつ年代だと思う。

斎藤：ロイロノートは使いこなしている？→2学期に授業でよく使うようになった。

カメラや文章などを使い分け、活用していくとよい。

○5年の学習状況等について

活動報告（自己調整学習について）、夏休みの宿題の紹介、SDGs（総合的な学習の時間）について、環境教育の出前授業、富士学園移動教室（3学期へ延期）について

斎藤：移動教室が楽しい思い出に残る活動になるとよいと思う。

内藤：スローガンができたことが、すごいことである。みんなで共有できたことはよかった。

青木：昨年はいけなかったのが残念だった。来年を見据えて自立を促すのは大変だと思う。自分で考え、目標をつくり、結果を残すことは難しいと思う。→児童のスタイルに合わせて学習を進めている。

○関係団体からの連絡

高野：町内関係の行事は、ほとんど休止状態である。

望月：高井戸子供ミニ祭りを10月3日に実施の予定。50人×4回。申込制で行う予定。感染がひどい場合は、9月28日に中止の連絡をする予定。

会長：4年生の清掃工場の学習で、内藤さんから話をしてもらった。今年もポスターを提出してもらおう。実際に見てほしいが難しいところである。高井戸東小で、学校で展示してから提出するといわれた。